

## 386 中央大学招待会

〔『法学新報』第25巻2(283)号 大正4年2月3日〕

○中央大学招待会 同大学に於ては去月二十三日午後六時例に依り講師及社員諸氏を同倶楽部に招待して晚餐会を開催したり当日は夕刻より霽降りて遂に飛雪粉粉たる有様なれば来会者は予期の如くならざりしも尚ほ石川文吾、馬場愿治、花井卓蔵、林頼三郎、馬場鏝一、長谷川方文、葉山万次郎、林茂増、花園兼定、仁井田益太郎、細田謙蔵、堀竹雄、星野久成、鳥山喜一、岡田実麿、太田哲三、渡辺鉄蔵、上村清延、金沢卯一、横田秀雄、高橋捨六、谷野格、立作太郎、田中阿歌麿、武田鬼十郎、滝村斐男、根津千治、長島毅、ラーコツク、村田祐治、上田貞次郎、桑田熊蔵、柳川勝二、柳沢慎之助、松浦和平、前田定之助、藤田隆三郎、二上兵治、手塚光貴、阿部文二郎、佐竹三五、佐久節、紀太藤一、三浦吉兵衛、三宅碩夫、清水泰次郎、土方

寧、広井辰太郎、東讓三郎、元田肇、泉二新熊、森巻吉、杉程次郎、鈴木三重吉、末弘巖太郎の諸氏及主人側にては奥田学長、伊藤理事、佐藤幹事等統統として到り先づ余興として談州楼燕枝の落語ありて喝采声裡に二席を演し夫れより食堂を開きて其「デザート、コース」に入るや奥田学長は徐ろに起て大要左の挨拶を述べらる

「諸君、私は一言御挨拶の辞を述べたいと考えます。偕歲月には関守かないのでありますから、大正三年も遠慮用捨なく過ぎ去り、茲に御互に大正四年を迎ふることとなりました、常の時でありますなら目出度と御祝詞を申述するのであるべきなれども、此新年は不幸にも尚ほ諒闇中でありますので、目出度と申す訳にも参りませぬのは勿論、其目出度きを表する門松締縄の飾を見たるも、真に表通りの町町のみて、家中屋敷は申すまでもなく横道の町町には全く之を見なかつた様な次第でありましたから、如何にも物淋ひしく覚えまして、加之外は欧州の大乱未だ治まらず、内は未曾有の不景気を告げて居る折柄で、流石の輦轂の下すら火の消へた様な状況で、更に新年らしき感を致しませぬのであります、本年は卯の年たと申すこととありますから、蓋一足飛ひに欧州の大乱も速かに片つき、我国の不景気も早早快復することであるかと樂むて居るの外はありませぬ、併しなから諸君には御壮健で御越年になり今夜此所に御面会することを得ましたのは、私の最も愉快に感ずる所でありませ、而して世間此の如き状態なるにも拘らず、本大学は毫も其影響を受けないのみか益々隆盛を致しつつありますのは、畢竟

諸君か終始深き御同情を寄せられ御尽力下されて居る御蔭であります、私は茲に諸君に対して厚く御礼を申し上げます、併せて本年も不相変の御同情を以て御尽力下さることを切に希ひます、私は一昨春秋図らずも少々重き病に罹りましたか、幸に間もなく快癒に向ひましたものの、医師の勧告に従ひ、昨年中は成り丈け仕事を避けて気楽に遊ぶことを専一にして居りましたので、本大学のことにも彼所に居らるる伊藤老人と岡野理事とに一切御苦勞を願ふて置きました様な次第でありましたか御蔭で近頃は健康も全く快復した様に覚えますから、本年よりは、更めて大に憤発して、本大学の為めに微力を尽くし、諸君の深き御同情に酬みたいものであると考へて居ります、殊に本年九月は本大学か英吉利法律学校の名の下に創立せられましたから、滿三十年に該当致しますので其記念として、本大学基金の設定、図書館新築等の事業の計画に著手したいものであると考へつつ居る様な次第でありますから、別して微力を尽さなくてはならぬと考へて居ります、而して是等の事業に付て、計画の順序方法か立ちましたならば、諸君にも亦重ねて御援助を請はなくてはなりません、序ながら予め願ふて置きます、由來学校の経営は仕事としては誠に高尚であつて、毎年数多有為の人物か輩出するのを見ては実に愉快極まるものではありますものの、諸君に於かせられても夫々御経験のある如く、中中困難なるものであつて、私の如きは三十年の久しき先輩の驥尾に附し、本大学の経営に關係して居りますか、其間或は涙も出し或は頭を痛めた様なことか幾度となくありまして、今日私の頭髮

か半白に成りましたのも、固より重なる原因は年の加減に相違ないのは決して否認致しませぬけれども、其一分は慥かに本大学経営上の苦心か原因を為して居ることを確信致します、是か國家の為め一人でも多く有為の人物を仕立たいと思へはこそ御互に心勞も出来たるもので、左なくては拙も辛抱の出来たものではありませぬ、斯く御互いに國家の為めに報効して居るのに拘らず、政府の役人は実に吞気なもので、私立学校と云へは殆ど度外視して居つて、御互の苦心を頓と察して呉れぬ様であります、手近ひ例を申さは学校の規則改正の認可の願、講師の認可願の様なものを出しても永い間打捨ててあつて屢々催促せずしては指令を貰ふことも叶はぬ様なことか少なくないのて、誠に困るのであります、尤も私も時時役人になりましたこともありますか、私は斯様なことは致さなかつた積りてあります、今夜御來会下されて居る方方には役人の方も少くない様でありますか、何卒斯様なことのない様に御注意を願ひたいのであります、今日官界は別として社會の各方面に亘りて見まするのに、中堅となつて活動して居る人人は私立学校出身者か多数を占めて居ることは争はれぬ様であります、私は國家前途の為めには私立学校の發展を益々力めて参らなくてはならぬと確信して居りますから、諸君にも何卒御賛成の上此上の御援助を請ひたいのであります、今夜は御多忙の中御繰合せ御來会を辱く致しまして、誠に感謝に耐えませぬ、只々學校のことてありまから例に依りて何等の設備もなく却つて御閑さへを致したに過ぎないのでありますか、幸に御寛恕の上御緩話下さる

れは本懐の至りに存します、終りに臨み杯を挙げて諸君の御健康を祝します』

と互に盃を挙げて健康を祝し雑談に耽り一回飲を罄して散会したるは午後十時過くる頃なりし